

### 第3回 第5次亶理町総合発展計画審議会 議事とりまとめ

#### 開催概要

日 時：平成26年12月19日（金） 午前10時00分～正午

場 所： 亶理町中央公民館 大ホール

委 員：

|    | 役職等                                | 氏名     | 出欠 |
|----|------------------------------------|--------|----|
| 1  | 宮城大学事業構想学部 副学部長 教授                 | 風見 正三  |    |
| 2  | 宮城大学食産業学部環境システム学科教授                | 郷古 雅春  |    |
| 3  | 亶理地区行政事務組合消防本部消防長                  | 菊地 英夫  |    |
| 4  | 宮城県亶理警察署 代表                        | 千葉 好   | 代理 |
| 5  | 亶理町災害防止協議会長                        | 八木 昌征  | 欠席 |
| 6  | 亶理町婦人防火クラブ連合会長                     | 菅生 和子  | 欠席 |
| 7  | 亶理地区区長会長(兼自主防災会連絡会長、亶理地区まちづくり協議会長) | 伊藤 建夫  |    |
| 8  | 吉田地区区長会長                           | 岩佐 裕昭  | 欠席 |
| 9  | 荒浜地区区長会長                           | 武者 幸治  |    |
| 10 | 逢隈地区区長会長                           | 三品 知之  |    |
| 11 | 荒浜地区まちづくり協議会長                      | 鎌田 幸夫  | 欠席 |
| 12 | 吉田西部地区まちづくり協議会長                    | 小山 信悦  |    |
| 13 | 吉田東部地区まちづくり協議会長                    | 佐藤 實   | 欠席 |
| 14 | 逢隈地区まちづくり協議会長                      | 村上 収   |    |
| 15 | 亶理町民生委員・児童委員協議会長                   | 横山 敏彦  |    |
| 16 | 亶理町老人クラブ連合会長                       | 渡邊 信秋  |    |
| 17 | 子ども・子育て支援審議会                       | 志賀 力   |    |
| 18 | わたりっ子を育てる会会長                       | 伊藤 幹代  | 欠席 |
| 19 | 亶理郡医師会長                            | 大友 弘美  | 欠席 |
| 20 | 亶理町食生活改善推進員協議会長                    | 清野 珠美子 |    |
| 21 | 亶理町農業委員会会長                         | 青柳 俊一  |    |
| 22 | 亶理土地改良区理事長                         | 三品 幸徳  |    |
| 23 | みやぎ亶理農業協同組合代表理事組合長                 | 岩佐 國男  | 欠席 |
| 24 | みやぎ亶理農業協同組合女性部長                    | 安住 郁子  |    |
| 25 | 認定農業者協議会会長                         | 片平 洋之  | 欠席 |
| 26 | 亶理町農産加工推進協議会長                      | 小野ひで子  |    |
| 27 | 宮城県漁業協同組合仙南支所亶理運営委員長               | 菊地 伸悦  | 欠席 |
| 28 | 宮城県漁業協同組合仙南支所亶理水産加工研究会長            | 木村 光子  | 欠席 |
| 29 | 亶理ロータリークラブ 代表                      | 櫻井 隆   | 欠席 |
| 30 | 亶理ライオンズクラブ 代表                      | 黒崎 敏郎  | 欠席 |

|    | 役職等             | 氏名         | 出欠 |
|----|-----------------|------------|----|
| 31 | (社)あぶくま青年会議所 代表 | 佐藤 英治      | 欠席 |
| 32 | 亶理山元商工会会長       | 丸谷 由郎      |    |
| 33 | 亶理山元商工会女性部長     | 丸子キヨ子      |    |
| 34 | 亶理山元商工会青年部長     | 刈谷 文俊      | 欠席 |
| 35 | 亶理町教育委員会委員長     | 佐藤 正行      |    |
| 36 | 亶理町地域婦人団体連絡協議会長 | 小野 典子      | 欠席 |
| 37 | 亶理町芸術文化協会会長     | 大堀 欣七      |    |
| 38 | 亶理町PTA連絡協議会長    | 三品 裕也      | 欠席 |
| 39 | 亶理町スポーツ振興審議会会長  | 樋口久美子      |    |
| 40 | NPO 法人 セリアの会理事長 | セリア・ダンケルマン |    |
| 41 | 一般住民            | 宍戸 法男      |    |
| 42 | 一般住民            | 大久 邦夫      |    |
| 43 | 一般住民            | 門馬恵美子      |    |
| 44 | 一般住民            | 木村 一行      |    |
| 45 | 一般住民            | 齋藤 博志      |    |
| 46 | 一般住民            | 伊藤美和子      |    |
| 47 | 一般住民            | 尾本とも代      | 欠席 |
| 48 | 一般住民            | 太細 正志      |    |
| 49 | 一般住民            | 鈴木一江       |    |
| 50 | 一般住民            | 紅林 すゞ子     |    |

※全50名中、32名出席。

亶理町総合発展計画審議会条例の第6条2項の規定により会議は成立した。

事務局：

|       |     |        |
|-------|-----|--------|
| 企画財政課 | 課長  | 吉田 充彦  |
|       | 専門官 | 日下 初夫  |
|       | 班長  | 関本 博之  |
|       | 主事  | 猪股 裕二郎 |
|       | 主事  | 武山 智哉  |
|       | 主事  | 渡部 悟   |

事務局補助：

|          |       |
|----------|-------|
| 国際航業株式会社 | 増戸 保明 |
|          | 小山 久美 |
|          | 清水 里美 |

配布資料：【次第】

【総合発展計画審議会のスケジュール】

【基本構想骨子検討資料】

【救急概要】

【互理町総合発展計画審議会委員名簿】

【パークタウン構想について】

(以上、当日配布)

## 議事概要

- 開会に先立ち、関本班長が、出席者が 50 名中 32 名で互理町総合発展計画審議会条例の第 6 条 2 項の規定により会議が成立すること、また、傍聴人（6 人）の出席の旨を伝えた。

### 1. 開会

- 事務局の関本班長が進行した。

### 2. あいさつ

- 風見会長より「年末の師走で忙しい中お集まりいただき、ありがとうございます。震災から 3 年半が経ち、これからは将来ビジョンをつくるための計画づくりと実践の時期です。会を重ねるごとにビジョンが固まりつつあります。重要な計画ですので、発展的な意見をいただき、町民のみなさんでしっかりとしたビジョンを考えていただきたいと思います。次回あたりから分科会も予定しているようです。ビジョン策定のための重要な会議となりますので、どうぞよろしく願いいたします。」とあいさつを述べた。

### 3. 協議事項

- 風見会長が議事を進行した。
- 【基本構想骨子検討資料】に基づき、事務局の吉田課長が説明を行った。

風見会長：アンケートによると、定住意向が高いように思います。同時に、年齢が高いほど居住期間が長いほど定住意向が強いです。今回は、資料の「まとめると」に示してある 5 つの大きな方針について、特に検討していただきたいと思います。キーワードや断片的なものだけでも結構ですので、ご意見を出していただき、将来像や基本施策を作っていくこととなります。また、計画の愛称等についても良い案があれば出していただきたいと思います。

郷古委員：震災復興を中心に、農業に関しても今までと違う取り組みをすると聞いています。そのようなことから、町民が誇りに思い、周りの人がうらや

ましがるような価値観が作られると良いと思います。「亘理らしさ」に含まれるストーリーや文化などを発信していけるとよいです。それらが、地域経済と結びついて定住、Iターンなどの定住促進に繋がるのではないのでしょうか。

風見会長：食と文化をアピールしている地域が多くあります。農業や漁業と観光が結びつくとよいです。

○ 菊地委員（亘理地区行政事務組合消防本部消防長）より【救急概要】の資料に基づき内容の説明があった。

大堀委員：亘理に総合病院を今後建てる計画はあるのでしょうか。

事務局吉田：総合病院については、アンケートでも要望が多かったです。医師会や病院との調整も必要になりますので、現在は強い要望があるということと捉えています。

風見会長：町に永く住むための課題であることから、事務局で検討し、機会をつかって回答してください。

宍戸委員：どの程度で救急車をよんでいいのか教えてください。

菊地委員：具合が悪ければ呼んでいただいて構いません。症状によって搬送しないと判断することもあります。タクシー代わり等悪質でない限り、常識の範囲内で気にせずに利用してください。

木村委員：私から3つほど意見があります。

①亘理ネットワークという団体を立ち上げています。コミュニケーションの活性化のために、ぜひご参加下さい。

②悠里館について、周辺市町村から図書館の質が良いと聞いていますが、祝日・正月が休館になっており、利用しやすい日が開いていないという状況です。できればもう少し仕組みを工夫していただいて、祝日連休に利用できるようなスケジュールとなってほしいと思います。また、悠里館の使われていないスペースの活用（役場庁舎・保健福祉センター）も検討していただきたいと思います。

③パークタウン構想について、開発等で前に進むばかりの構想の印象があります。震災前や明治大正の良さ、歴史を残していけるような施設・エリアを設け、子ども達に伝えていき、観光資源にしていければ良いのではないかと思います。

事務局吉田：休日利用の要望は把握しており、今回もそのような要望があったことを担当課に伝えたいと思います。指定管理者制度についても、課題として認識しており、今後視野に入れていきたいと思っています。

風見会長：市民の拠点となるようなものを作って欲しいと思います。

齋藤委員：指定管理とはなんのでしょうか。

風見会長：自治体が管理していたものを、民間に管理運営を委託するものです。民間の活力やノウハウを取り入れることで、運営や利用率の向上が期待できます。

宍戸委員：行政と地域やNPO等との協力体制は進んでいるのでしょうか。私は、役割分担を明確にした上で、地域でできることは地域でやるのが良いと考えています。住民からの提案によるまちづくりの進捗状況はどうでしょうか。

事務局吉田：駐輪場や福祉施設等を指定管理としています。今後の展開については要検討となります。

村上委員：まちづくり協議会は発足して3年が経ち、住民と行政の役割分担を見直しして現在進行中です。まちづくり協議会では、まちづくり基本条例に基づきながら進めており、イベント等非常に活発に行われています。しかし、「まちづくりの主体は地域住民である」という条例の基本がまだ普及していないのが現状です。住民ができること、行政ができることを分けて一人ひとりがまちづくりに参加できれば良いです。計画にまちづくり協議会の位置づけをしっかりと入れ込んでいただきたいと思います。

風見会長：まちづくり協議会をどう位置づけていくかが課題ですね。

事務局吉田：5地区の協議会を設立して3年が経ち、それぞれ地区計画を策定し、5～10年後のまちづくりを計画していただきたいと思います。まちづくり提案事業については、協議会が主体となって意見を吸い上げ実践していく方向で町と調整中です。

風見会長：それがうまく機能することが重要ですので、先行してモデルとなる地区が出てくると良いと思います。

齋藤委員：提案によってまちづくりをしていくのが町の方針なのでしょうか。提案でまちづくりはできないと思います。最終判断や実践が行政なのであれば、始めから行政が作れば良いのではないのでしょうか。

風見会長：すべての意見が実現するわけではありませんが、意見を尊重し、提案方式でまちづくりをしていくということです。

宍戸委員：意見を言う場が必要なので、それがまちづくり協議会であれば良いと思います。

丸谷委員：「パークタウン構想」というと、分譲住宅のようなイメージを受けてしまうので、何か他の名称があれば良いと思います。

志賀委員：「伊達な」というキャッチフレーズがあります。「伊達」という名には歴史的な繋がりががあります。また、「伊達な」というとカッコいいイメージがあります。亘理に来るとカッコいいものがあるというイメージを持っていただき、歩いて回れる町になればよいと思います。

また、亶理には宿泊施設がなく、交流人口が少ないのが課題です。イベントなど、まちづくり協議会と協働できると良いと思います。

紅 林 委 員：亶理の地価は岩沼の半分と土地代が安いということもあり、亶理を選んで移住しました。若い人に住んでもらうためにも、土地代の安さやインターチェンジの近くに託児所をつくる等、亶理に住むメリットを行政や地域などでピーアールを強化すべきだと思います。私は、外の人に亶理を紹介する時は、温暖で住みやすいことから「東北の湘南」と言っています。

樋 口 委 員：30年間亶理を歩いてきましたが、地域の人は意外と亶理を知らないと感じています。様々な施策を代々の町長が考えてくださいましたが、様々な体験施設の設置など早く実現させていただいて、人をたくさん呼べるまちづくりをしていきたいと思います。そのためには、各地区の区長さんが住民に対してもっとわかりやすく説明していただきたいです。

宍 戸 委 員：私も亶理のことを知らなかったと実感しております。他と同じようなものではなく、もっと自由でみんなが楽しめる場所をつくって欲しいと思います。

風 見 会 長：今までのご意見を聞いていると、みんなが楽しくあたたかい豊かな暮らしができることが亶理の目標となり得るかなと思いました。

渡 邊 委 員：夜間人口を増やさないことには発展はないと思います。また、老人クラブの会員は皆元気です。高齢化社会の中では、娯楽や趣味などをできる施設があれば活性化が図れるのではないのでしょうか。

亶理警察署：防犯カメラの設置についてお願いさせていただきます。安全・安心の基盤の確保のために有効とされるのが防犯カメラ（ドライブレコーダー）なので、新設・増設についてご理解いただきますようお願いいたします。また、設置箇所についてご意見をいただきたいと思います。

大 久 委 員：将来に向けて、電線の地中化の計画はないのでしょうか。湯布院などとても良いと思います。また、資源の活用について、法人や組合、各種補助金等を積極的に活用していくべきと思います。

事務局吉田：電線の地中化は莫大な予算がかかるので全ては無理ですが、ご提案として担当課に伝えたいと思います。

風 見 会 長：次回の審議会までにそれぞれ検討していただき、また持ち寄って全体で検討していきたいと思います。せっかくこれだけの方にお集まりいただいておりますので、ぜひ亶理の将来について発展的なご意見をいただければと思います。

事務局関本：【基本構想骨子検討資料】の空欄になっている部分について、委員の皆様にも個別にご検討をお願いします。

- 関本班長が、今後の審議会のスケジュールについて説明した。

#### 4. 閉会

- 伊藤副会長より「基本構想の土台となるご意見をいただきました。ありがとうございます。私も区長会、まちづくり協議会に携わっております。こういった会に参加することで、まちづくりについてよくわかると思います。また、まちづくり協議会では会員を募集しておりますので、ぜひご参加下さい。本日はお疲れ様でした。」と閉会のあいさつを述べた。（12：10 閉会）

